

いろいろな矯正装置

取りはずしのできるもの、できないもの。

アクチバートルの場合

この装置は夜寝る時だけ装着します。でも、入れているだけでは効果が有りません。噛んでいなければならないからです。夜中ぐっすり寝ている時でも、「噛んでいよう」と意識すれば、ちゃんと噛んでいられます。はじめのうちは、朝になったら外れていたなんていうこともしばしばです。

頑張ればすぐにできるようになります。朝起きたら、コップに水を入れ、その中へ入れておいて下さい。そして、夜寝る時にはめて下さい。忘れないで長続きさせるために、御家族、特にお母さんの手助けが大変重要です。

矯正床の場合

矯正床は入れ歯のような形をしていて、自分で取り外しができます。自分で簡単に取り外せるので、その分安易になりがちです。ここでも御家族の協力が必要です。

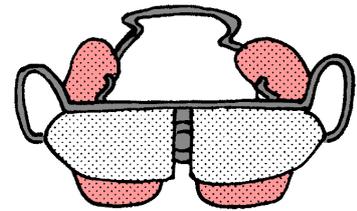
食事の時も入れたままにして下さい。食事が終わったら必ず外して、洗って、そしてまた必ず入れて下さい。

取り外しのできない装置の場合

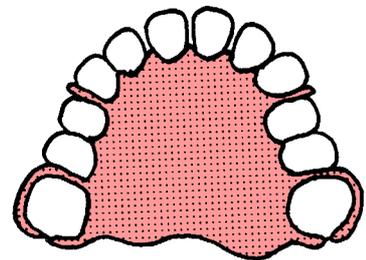
固定式の装置は、金属のバンドを歯にかけ、それに針金を固定した装置で、とてもデリケートな物です。何かの拍子に針金が切れたり、バンドが外れたりすることとがありますので、注意が必要です。

そのような場合には、自分でいじったりしないで、すぐに御来院下さい。応急的には、外れた部分に脱脂綿をあててお口の中を傷つけない様に注意して下さい。

矯正装置のいろいろ



アクチバートル



矯正床

ブラケットとワイヤー（針金）

